

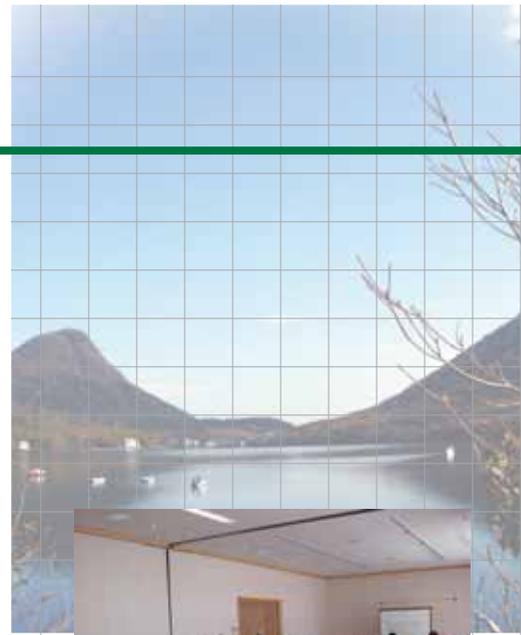


高崎経済大学広報委員会





高経グラフィティ

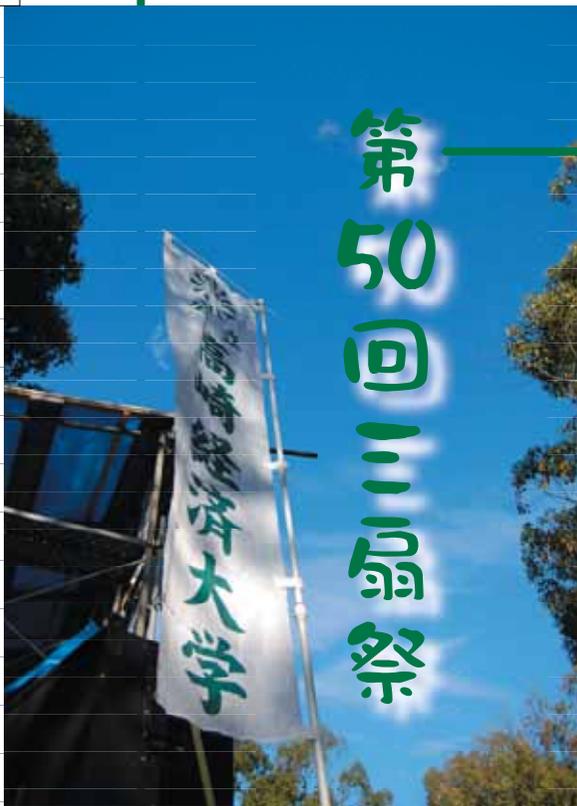


高経グラフィティ



高経グラフィティ

第50回三扇祭



第50回三扇祭

もくじ

グラビア

「第50回三扇祭」高経グラフィティ1」高経グラフィティ2」

巻頭言

- ・学長に就任して 第25代学長 吉田 俊幸
- ・母校に感謝、栄光あれ 経済学部教授 山崎 益吉

学生生活

- ・地域政策学部体験実習に参加して 山崎 駿介 飯山 陽一
 黛 若葉 富田 美香
- ・第50回三扇祭を終えて 佐々木 清充
- ・第45回榛名駅伝結果報告
- ・体育会・文化サークル協議会新代表からの挨拶 平畠 幹彦 庄司 真人
- ・定例リーダー公開祭について 菅野 悠大
- ・ラジオ高崎でレギュラー放送『Parrot Palette』 板橋 佳代
- ・箱根駅伝予選会に出場して 野村 慎吾
- ・東西学生弓道選抜対抗試合に出場して 齋藤 美由貴
- ・全日本学生空手道選手権大会出場 新井 清義
- ・秋田国体に出場して 唐木 恵

シリーズ

- ・卒業生訪問 経済:小野寺 勉(昭和46年3月卒)
 地域:遠藤 和美(平成18年3月卒)
- ・クラブ紹介 ハンドボール部・情報システム研究会
- ・ふるさとを語る 国内編:合田 有吾(香川県)
 国外編:ラプス ロベルト(ドイツ)
- ・姉妹校留学 アイルランド留学体験記:遠藤 理恵
- ・留学生のゼミレポート 彭 晟(遼寧省大連市出身)

大学から

- ・大学院GP・現代GPについて
- ・過去3年間の就職先(平成16年度～18年度)
- ・平成20年度リレー講義
- ・平成19年度公開講座
- ・平成20年度入試実施状況
- ・(財)高崎経済大学後援会より
- ・同窓会事務局から
- ・大学広報

新教室棟平成 21 年 4 月オープン

- ◆鉄骨造6階建
- ◆延床面積 5,668 m²
- ◆工期平成 19 年 9 月～平成 21 年 2 月



6階

PC教室

5階

演習室

3・4階

階段教室

2階

就職担当,資料室,ラウンジ,会議室

1階

食堂

たかけい学報
発行
企画・編集

第78号
平成20年3月21日
高崎経済大学広報委員会
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300
電話(027)343-5417(代) FAX(027)343-4830
IP電話050-5501-5777
URL: <http://www.tcue.ac.jp>



学長に就任して

高崎経済大学地域政策学部教授

第25代学長 吉田 俊 幸

高崎経済大学は、昨年6月で50周年を迎え、新たな50年に向けての一步を踏み出しました。設立以来、高崎経済大学は、規模の面でも、研究・教育内容の面でも順調に発展してきました。まず、教育・研究の面では、学部では昨年まで3年連続で文科省が選定・支援する特色GP、現代GPが採択され、本年は大学院GPが採択されました。以上は、学生の自主性を重んじ、地域貢献を柱とした教育・研究が全国的に高く評価されていることを示しています。サークル活動でも、SIFE日本大会では2年連続優勝したのを始め、全国大会での入賞や加盟リーグでの一部昇格が相次いでいます。

50年前と比べると、大学をめぐる諸環境と社会的ニーズが大きく変化しています。特に、大学は、入学者数の減少と全入時代を迎え、競争と淘汰の時代を迎えています。この激しい競争時代を乗り切るためには、50年の伝統と成果を発展させ、市立大学としての特色ある教育・研究目標を明確にし、個性ある豊かな大学作りを目指す必要があります。

教育面では少人数精鋭教育や自主性を重んずる学風をさらに発展させ、学生の個性と多様性をより重視し、きめ細かな教育・指導体制を整備することが求められています。その一つが、両学部で検討・実施される入学時からの大学入門教育・指導の取り組みです。さらに、学生が豊かな学生生活を送れる環境づくりがソフトとハードの面で必要となっています。来年度には新教室棟が完成する予定であり、本年度より学生に対するカウンセリングや相談機能が強化されます。

研究面では、本学の特色である地域連携・貢献をより一層推進するとともにグローバル化時代に応えた海外の姉妹校等を含めた研究教育の交流を推進することです。同時に、新高崎市の地域づくりにおいて、知の拠点としての本大学が積極的な役割を發揮することが重要です。

2学部5学科2研究科にふさわしい教育・研究環境及び組織体制の面での整備が求められています。また、組織面では副学長制を含めた新体制が(現在2008年1月)検討されています。また、学内情報システムの構築も本年度から本格化します。

競争時代の下では、地域連携とともに他大学との連携も不可欠となっています。公立3大学との連携に加え、政策研究大学院大学との連携も、実践し、共同事業を4月から開始します。さらに、大学の発展には後援会、同窓会との連携・協力関係を一層強化することが益々重要となっています。そのための体制整備を目指します。

2008年は高崎経済大学が新たな一步を踏み出す記念すべき年であり、全教職員とともに改革と改善を着実に推進したいと考えております。



母校に感謝、栄光あれ

高崎経済大学経済学部教授 山崎 益吉

定年は遠い将来のことであると考えていた。いざ間近に迫ってみると、複雑な心境である。約40年間歩んできたが、自信を持って言えることは誰よりも大学をこよなく愛しているという自負である。この点は、誰にもまけないと思っている。学生時代を数えると足かけ半世紀近く関わっていることになるから、当然と言えばそれまでであるが、入学当初から今日まで一貫して大学が私自身の分身のような存在になっている。

大学の顔、学歌が実に素晴らしい。国際学会で中国や韓国に出張した時も懇親会の席上、お国の歌を披露して欲しいというときは、必ず、高崎経済大学学歌を謳うことにしている。入学時から学歌は大好きであった。歌詞が良い。メロディーも爽快だ。名曲と言っている。単調だが、調子がいい。ピアノで弾くと、実に晴れやかだ。心が洗われる。一番から三番まで時の流れをよく伝えている。一番、「真理を求め」は学問の普遍性を著し、二番の愛、慈悲、仁の文句が素晴らしい。キリスト教の精神、仏教、儒教の教えをも取り入れ、人類普遍の真理を追究することを使命としている。三番は世界歴史の流れを見つめ、日本文化の要を学ぶことを歌っている。大学の精神をこれ以上著した文句は他にはあるまい。どこへ出しても恥ずかしくはない。退官しても学歌は私の愛唱歌の重要な一つとなるう。

大学を囲む環境も良い。おそらく、世界広しといえども高崎経済大学ほど環境に恵まれた大学はそうはあるまい。関東平野の奥座敷、赤城、榛名、妙義の山々に囲まれ、近くは烏川、碓井川、少し離れて利根川、愛慈悲の観音山をいただいた校舎は、天地自然の気運に生まれ、学生、教職員揃ってキャンパスは幸せこの上ない。天地の愛に包まれ、健康そのものである。

大学も50年を迎え風格が出てきた。入学した約50年前は砂塵巻き上げるの状況であったが、やはり時の流れは無視できない。較べ物にならないほど風格が出てきた。大学を育ててくれた市民、市当局、後援会、教職員の皆様に限りなく感謝の誠を捧げたい。さらに、100年、200年年輪を積むことによって、風格とともに日本、世界をリードする大学になって欲しいと願うばかりである。

学生時代、教員生活時代半世紀が走馬燈のように浮かんでは消えまた浮かぶ。双方の関わりとも実に幸福であったと思っている。母校に感謝。高崎経済大学に栄光あれ。

❖❖❖❖❖❖ 地域政策学部体験実習に参加して ❖❖❖❖❖❖

実習先:高崎信用金庫

山崎 駿介さん

私は11月5日～9日の5日間、高崎信用金庫で企業体験実習をさせていただきました。1日目と2日目は、テキストを使い、信用金庫の概要や高崎信用金庫の歴史、ビジネスマナーについて学びました。

3日目と4日目は、事務管理部と営業本店部での実習でした。事務管理部では、金庫内のさまざまな機器を実際に見ることができました。営業本店部では、実際に窓口内に出て、営業部の方々の仕事を間近で見せていただきました。普段は外側から見ている窓口の様子を、内側から見るのはとても不思議な感じでした。

5日目は、事前に作成してきたレポートを発表し、みんなで意見交換をしました。ここでは、人事部の方から就職活動における様々なお話をお聞きすることもできました。

この体験実習では、社会に出たときの厳しさを少しながら感じる事ができました。しかし、その中でも職員の方々が、仕事を楽しみながら働いていた姿がとても印象的でした。この姿を見て、私自身の中でも、社会に出る期待感や楽しみが増えたと思います。

最後になりましたが、担当して下さった福岡さんをはじめ、高崎信用金庫の皆様には大変親切にしてもらいました。ご多忙の中、本当にありがとうございました。

実習先:スズラン

飯山 陽一さん

私はスズラン株式会社に10月29日から11月2日の5日間お世話になりました。配属先は、婦人靴、食器、文具、食品売場でした。私は食品売場に配属され、食品売場は特にお客様と触れ合う機会が多く、1日に何回もお客様に声を掛けられることもありました。

業務内容としては朝礼から始まり、ダンボール片付け、品出し、値下げシール貼り付け、掃除などをしました。特に品出しでは莫大な量の品物を店内に出しながらお客様との接客をしなければならないので視野を広くする必要があり、何事にも臨機応変に対応する場面が多かったです。

食の安全が問われる中、食品売場の安全対策についての細かい管理作業は身を持って大変であると感じました。

私が今回のスズラン株式会社で大きく学んだことは「お客様に笑って帰ってもらう」ということです。お客様に満足されて帰ってもらうということが一番の幸せ。そのようなサービス精神を忘れずに働くということを学びました。

大変お忙しい中、私に対して丁寧に優しくご指導下さったスズラン株式会社の皆様にご場を借りて深い御礼を申し上げます。ありがとうございます。

❖❖❖❖❖❖ 地域政策学部体験実習に参加して ❖❖❖❖❖❖

実習先: 特定非営利活動法人NPOぐんま
黨 若葉さん

私は10月1日～10月5日までの5日間、特定非営利活動法人NPOぐんまにて体験実習に参加させていただきました。実習内容は、梱包作業などの事務的なものから高崎市の商店街を実際に歩きながらの商店街調査や、高崎市生涯学習計画の説明座談会に同席し、市民の皆さんの生の声を聞いたり、県庁で行われたNPOパワーアップセミナーへの出席など、広範囲に及びました。

商店街調査は、高崎にある商店街へ行き、高崎商店街マップの更新の封筒を手渡ししてくるという簡単な仕事でしたが、シャッターが閉まったままのお店や後継者がいないことで閉めざるを得ない店も多く、大型店が増えている中で商店街の現状を目の当たりにし、商店街の抱える問題解決の難しさを実感しました。また、それと同時に高崎市に住んでいながら、初めて行く商店街も多かったことに驚きました。

今回の実習では沢山の人と関わり、市民が抱える多くの悩みに触れることで、NPOの重要性を強く感じました。5日間と短い間でしたが、NPOぐんまの皆様方には大変お世話になりました。普段の生活では出来ない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

実習先: 財団法人群馬交響楽団
富田 美香さん

私は、10月15日～20日(うち1日休み)までの5日間、財団法人群馬交響楽団の事務局にて体験実習をさせていただきました。

交響楽団というと楽器を演奏する演奏者側をイメージしますが、私がお世話になった事務局はそうした表舞台を運営面や現場への直接的なサポートによって支える裏方になります。私は、他楽団の資料データの入力をメインとした事務作業を中心に、適宜、楽譜管理や楽団の練習後の片付けなどの現場の仕事をお手伝いさせていただきました。現場の仕事は、まさにプロの世界で、ニーズに素早く答えていく職員の方々が印象的でした。経験を積まなくてはこなせない仕事だと思いました。最終日は、演奏会当日の準備作業や入場受付なども体験することができ、また演奏鑑賞もさせて頂いたので、貴重な体験が出来たと同時にとても楽しかったです。

この体験実習を通して、楽団の事務局という普段のぞくことのできない世界を知ることができ、また実際に働くことで得られたものは多かったと思います。

最後になりましたが、担当の小野さんをはじめ、事務局の方々には大変お世話になりました。ご多忙中、丁寧なご指導と温かい心くばりをして下さり大変感謝しております。ありがとうございました。



第50回 三扇祭を終えて

第50回三扇祭実行委員会 委員長

地域政策学部3年 佐々木 清充さん

今年度の第50回三扇祭は、平成19年11月1日(木)から4日(日)までの4日間の開催でした。多くの方に支えられて、大学の開学50周年とともに三扇祭も第50回という大きな節目の年となりました。今年度はテーマを「高経総力祭」と定め、全学生また、教職員、大学関係者などすべての人が積極的に参加し、高崎経済大学が一丸となってつくりあげる三扇祭を目指しました。

今年度の三扇祭でも、多種多様な企画を行いました。まず、最近ではプレ企画として10月中に行っていた「榛名駅伝大会」を数年ぶりに三扇祭期間中に行い、そのゴールとともに三扇祭開祭という形をとりました。参加チームの減少などの懸念もありましたが、陸上競技部さんの多大なご協力もあり、例年以上の盛り上がりを見せていました。さらに、図書館前特設ステージでも、毎年多くの観客を集める「のど自慢大会」や「ダンスコンテスト」3年目となるクイズ企画「爆裂クイズ野郎」2年ぶりの復活となった「男装女装コンテスト」、昨年に引き続き学生団体の皆様に参加していただいた「ガチ」に加え、本学の教授に講義をしていただく「高経大の寺子屋」などの新企画も行いました。そして、最終日には「まちゃまちゃ・カラテカ・出雲阿国」の3組をお呼びしてのお笑いライブを行い、図書館前がいっぱいになるほどの多くの方にご覧頂き、今年一番の盛り上がりを見せていました。さらにその後、夕方には若手アーティスト「I-lulu」の音楽ライブによる後夜祭、「三扇大花火」と題した花火大会を行いました。その他、学内でのスタンプラリーや、体育館では市民と学生が交流できる「3on3バスケットボール大会」などの学内企画も行いました。

さらに、例年約60団体の出店がある屋外模擬店に加え、今年度から、6号館の使用と屋内での火気の使用が可能となり、屋内模擬店・展示がよりいっそう充実しました。これにより、屋内教室に足を運ぶ来場者の方も増え、活気が増したのではないかと思います。

この三扇祭を通して、三扇祭が、参加団体、関係・協賛企業、先生方、事務局など多くの方々に支えられて成り立っているということ強く実感しました。まさに「高経総力祭」にふさわしいものになったのではないかと思います。多大なるご支援・ご協力を賜りました大学関係者、学生団体、参加団体、局員の皆様など全ての方にこの場をお借りしまして心より御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。来年度以降もよりよい三扇祭をつくるために、実行委員一同努力して参りますのでご指導、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

第45回 榛名駅伝結果報告

今年の榛名駅伝は、第50回三扇祭のプレイベントとして平成19年11月1日(木)に開催されました。体育会、サークル、ゼミ等20チームが参加。全チームが高低差1000m、30kmのコースを完走し、優勝はワンダーフォーゲル部で、4連覇を果たしました。

順位	チーム名	所属	タイム
1位	ワンゲル	ワンダーフォーゲル部	1:58:52
2位	ローバースカウト駅伝部	ローバースカウト部	2:00:23
3位	チームタモリ	A.S.RED STER	2:09:34
4位	順天童大学	水泳部	2:10:35
5位	青ヒゲ海賊団	バドミントン部	2:10:45
6位	チーム松本	ソフトボール部	2:15:03
7位	ワンゲル46手	オカクレ駅伝部	2:18:07
8位	義之は補助員	サイクリング部	2:18:33
9位	会計学ランニング部	会計学研究部	2:18:33
10位	ガメ光コーポレーション	A.S.RED STER	2:19:37
11位	YOKOZUNA	無所属	2:21:00
12位	和泉鉄工(有)	ソフトボール部	2:22:10
13位	会計学駅伝部	会計学研究部	2:27:50
14位	空手道部	空手道部	2:29:00
15位	中国の電力	今井ゼミ	2:29:57
16位	戸所研究室 走友会	戸所ゼミ	2:30:40
17位	乙 Men's	茶道部	2:33:06
18位	日活ロマンスA	矢野ゼミ	2:37:31
19位	日活ロマンスB	矢野ゼミ	2:52:29
オープン参加	ゴマ澤大学駅伝部	無所属	2:07:07



■ 体育会・文化サークル協議会新代表からの挨拶 ■



第42期体育会本部代表幹事
アメリカンフットボール部所属
経済学部3年 平昌 幹彦

皆さんは体育会というものにどのようなイメージを抱いているでしょうか。近年の体育会系の不祥事等を見る限り、あまり良い印象を持っていないのではないかと考えます。しかし、それらは体育会の本質を履き違えた結果であり、体育会の本質とは「人として成長すること」にあります。人と人との繋がり、そこから生まれる絆、努力することの大切さ、そして達成感、体育会を通して多くを学び、思い、得る。そのすべてが人として成長させ、その経験こそがその人の道を創っていきます。

我々第42期体育会本部は、そんな体育会の「本質」を意識・共有すべく、基本方針として『熱誠』を掲げました。「熱誠」とは、熱情のこもった誠意、熱く大きな真心のことをいいます。絆や共感、思いやりがあってこそ熱誠は生まれます。体育会員としての熱意や誠意といった心を持てる、そんな環境づくり、支援を行っていきたく考えています。

また、他の学生団体と共に力を合わせ、切磋琢磨し、高崎経済大学の発展を支えて行きたいと思っております。宜しく御願い致します。



第36期文化サークル協議会 議長
情報システム研究会所属
経済学部3年 庄司 真人

経済学部3年の庄司真人です。僕は2年前の34期に本部にはじめて立候補し、それ以来35期・36期と文化サークル協議会の発展のために活動させていただいております。

当文化サークル協議会には現在1000名弱の会員がいます。議長という役職はその1000名弱を代表する役職であり、正直自分にその役職を勤めあげることが出来るのかという点にかなりの不安を感じていました。

僕が議長に就任したのは、自分にしか出来ないことがあると考えたからです。僕は何か革新的なことをやるには向いていません。しかし、組織の地盤固め等には強みがあると自認しています。そこで、来期以降本部の運営が確実に厳しくなっていくことであろう現状を鑑み、自分の強みを生かせるテーマとして『着実なる前進』を掲げることにしました。

このテーマ『着実なる前進』には、団体間の連携の強化・業務の円滑化および合理化・今までの問題点の確実な改善といった意味が込められています。このテーマは皆様のご協力がなくては達成できません。どうかご協力をよろしくお願いいたします。

定例リーダー公開祭について

高崎市立高崎経済大学応援団本部 団長 菅野 悠大

定例リーダー公開祭とは、応援団が誕生した昭和三十年代から続いている伝統のある応援団主催行事です。「リーダー」とは、応援団では引率者や指揮者といった意味の他に、応援技法という意味があります。リーダーを披露する事により、応援団がどのような組織で、どのような活動を行なっているのか、また、高崎経済大学がどのような大学であるのかを、広く市民の皆様にとって戴く事を主旨としています。最近では、国学院大学全学応援団、大根踊りの愛称で知られている東京農業大学全学応援団の友情出演を戴き、盛大に開催されています。

ポスターの作成やパンフレットへの広告掲載の依頼・宣伝、各種協力の依頼等の事前準備から、当日の運営や接客等に至るまでの作業を自分達の手で行なう事で、社会に出てから応用出来るものを学びます。私達はこれらを「実学」の一つとして捉えています。

「実学」とは、理解力や表現力や判断力、気配りや礼節等が挙げられ、これらを駆使する知恵も含まれています。「実学」は大学生活を自堕落に過ごしては、通り過ぎてしまいますが、自ら学び、繰り返し実践を行なう事によって、身に付ける事が出来るものです。必要とされる自己を形成する、役立ち度を上げる、応援団にはその環境と方法があります。

実学を身に付ける目的は、定例リーダー公開祭の為だけではなく、社会に出た時に必要とされる人間になる為です。応援団は「人を応援するに足る自己の陶冶」という基本理念を掲げ、必要とされる存在となれる様、日々活動に取り組んでいます。

私達と共に、応援団活動を通して「実学」を学び、必要とされる存在、役立つ人間力を高め、リーダーの舞台に立ち、今まで経験した事の無い感動と充実感を味わってみませんか？皆さんと一緒に舞台に立てる事を幹部・団員一同、心より御待ちしています。



ラジオ高崎でレギュラー放送『Parrot Palette』

放送研究会幹事長 経済学部2年 板橋 佳代

今年の放送研究会は今年の4月に新入生を迎え、新たなスタートを切りました。部員数も増え、部内の意気も非常に高いものとなりました。我々、放送研究会の主な活動というと、他団体から依頼された音響活動(PA)や番組制作があり、これらの活動を通して日々部員は各々のスキルをあげられるよう努力しています。

そんな私たちの元に6月、ラジオ高崎さんからレギュラー放送の打診がありました。その内容はというと、私たち高崎経済大学放送研究会しかできない高崎経済大学の放送研究会らしい番組。そしてもちろん高いクオリティーを。一見、単純明快かつ当たり前の番組内容と思われそうですが、私たちにとってこの課題が高い壁となりました。ただおしゃべりをしていればいい、好きな曲をかければいい、そんな番組は誰だってできる。そうではなくて、私たちにしか出来ない番組。私たちは何度もアイデアを出し合い、OAにたどりついたのは10月末のことでした。タイトルは『Parrot Palette』。Parrotとはさまざまな声で鳴くオウムを表しており、沢山の人の声が集まった色彩豊かなパレットのような存在の番組でありたいと思いこのタイトルに決定しました。

現在、何回か放送を重ねましたが、番組としてはまだまだです。1回1回がベストに、そして根底にある目標を常に忘れずに良い番組をこれからも作っていきたいと思います。



Parrot Palette

毎月第4日曜日17:30～
ラジオ高崎76.2MHzとOA



箱根駅伝予選会に出場して

陸上競技部 地域政策学部2年 野村 慎吾

私たち陸上競技部は、昨年に続き今年も箱根駅伝予選会に出場することが出来た。小さな公立大学から2年連続で出場することができたということは、私たちにとっても大きな自信になった。ただ、今年は去年以上に厳しい道のりだったと思う。エントリーの1週間前になっても残り3人足りないという状況。自分自身、今年はお出ることが出来ないのではないだろうか、と考えることもあった。だが、共に苦しい練習を積んできたチームメイトや、今年から監督に就任して下さった高橋栄作先生の力添えもあって無事出場することができた。

結果は42チーム中37位。順位は上がったが去年の総合タイムよりは遅れてしまった。しかし今年は1、2年生主体のチーム。来年また出場し、納得のいく結果を残すため、また少しでも上位校に近づくことができるよう、チーム一丸となって頑張っていきたい。

最後に、出場するに当たって様々な方からご協力をしていただきました。本当にありがとうございました。



東西学生弓道選抜対抗試合に出場して

弓道部 地域政策学部2年 齋藤 美由貴

私達弓道部は現在、現役員34人で活動しています。私達の一年間での最大の目標は、秋季リーグで勝つことです。

その秋季リーグ戦で勝利すると、伊勢神宮弓道場で行われる全日本学生弓道王座決定戦及び東西学生弓道選抜対抗試合に出場する事ができます。今回私は、この東西学生弓道選抜対抗試合に東軍の選手の一人として出場致しました。

初めて会う選手達とチームを組み一丸となって戦うという事は普段の学校での部活動では経験できない事で、とても新鮮でした。また、計り知れない緊張感、独特な雰囲気の中で弓を引くことができ、よりいっそう心身が鍛えられたように思います。結果は、東軍164中 西軍147中で勝利する事ができ、少しながらも勝利に貢献できた事に大変嬉しく思いました。

また、東西対抗戦に出場して改めて弓道の奥深さというものを感じ、同時にこの経験は、私自身に勉強になる事ばかりでした。心の持ち方で結果が左右されることのある弓道ですが、今回他大学の選手達に会い、そういった精神面の強さを目の当たりにし、私自身の弱さを痛感させられました。射技だけではなく精神面も一層強くして行かなければいけないと思いました。

そして次は高崎経済大学弓道部として秋季リーグ戦を制し、全日本学生弓道王座決定戦への出場権を獲得し、再び伊勢の地で弓が引けるよう日々練習に励んでいきたいと思えます。今後も私達弓道部をどうぞ宜しくお願い致します。

全日本学生空手道選手権大会出場

空手道部 地域政策学部1年 新井 清義

5月の関東学生選手権で3位入賞し、全日本学生選手権の出場権を得ることができました。関東3位という結果を残せたことは、自分にとって大きな自信となり、「全国でも戦える」という手応えを感じました。しかし、試合の3週間前に右膝を痛め、本番ではまったく自分の力を出せず、予選敗退という結果に終わりました。

自分自身の精神的な弱さを痛感し、情けない気持ちでいっぱいになりました。応援してくださいとたくさんの方に申し訳ないことをしてしまったと思っています。

これからの練習では技術面はもちろん、今回の一番の敗因である精神的な弱さの克服を課題にやっていきたいと思えます。そして、残り3回のチャンスをものにし、必ず『日本一』という目標を達成できるように頑張っていきたいと思えます。

卒業生訪問

株式会社岩手畜産流通センター 常務取締役

昭和46年3月 経済学部経営学科 卒業

小野寺 勉さん



昭和42年4月、部活はグリー・クラブ(男性合唱団)に入った。当時は50名程度でメンバーは多士済々。文科系のクラブであるが男世界であり、中身は体育会系であった。

先輩は権威・威厳があった。練習は厳しく、曲の解釈で議論することも多々あったが、自由に発言できる中にけじめがあった。芸術至上主義的要素が多分にあったと思う。

3年のとき指揮者になり、春休みに国立(くにたち)音楽大の指揮者講習を受けた。音大合唱団を指揮したが、曲のテンポを揺らそうとしても思うようにテンポが揺れない、フォルテもピアノも中途半端。いかに自分の思うとおりに指揮棒を振れるか。そこには慶応義塾大ワグネル・ソサイアティ、早稲田大グリークラブらの学生指揮者も参加、共通の悩みだった。

我々のような音楽学部でない学生が音楽に接する場合、完全さを求め青春の全てをなげうって没頭するのだが、未熟さゆえに不完全な現実・自分にどう対応したらよいかあれこれと思い悩む。それまで長年にわたり指導して下さった常任指揮者に物足りなさを感じ、芸大卒の人に日参してようやく承諾を得たりしたが、恩も義理もないのかといろんな方に批判も受けた。

学園紛争の時でもあり、大学は全学封鎖。無理やり「9番教室」で練習した。部員は、授業がないからとアルバイトや実家に帰る者もあり、ようやくそろったのは1ヶ月前位。大変な苦勞の末の12月の定期演奏会は、交流のあった茨城大学・宇都宮大学混声合唱団からも聴きに来るなど、成功のうちに終えることが出来た。これ以上ないくらい打ち込んだという満足感と、もう終わったという脱力感でいっぱいであった。あの1年間程全知全霊を注ぎ、全てに打ち込んだと思えることは未だにない。

平成19年のグリークラブOB会は30名ほど札幌に集まり、酒を飲みながら5分おきに10曲以上歌った。合唱馬鹿・気違いの集まりだ。

農林関係金融機関に働いた後、今、関連会社含め従業員600人の会社経営に携わっているが、人事採用に当たっては、「学生時代に何かに必死になって取り組んだものがあるか」を問うている。

卒業生訪問

株式会社仙台銀行
平成18年3月地域政策学部卒

遠藤 和美さん



『私の学生時代のモットーは「やりたいことをやりたい時にやりたいだけやる」でした。大学に入学する前の私は、とても視野が狭く自分からなにか行動を起こすことなんて出来ない人間でした。大学もはっきりとした目的もなく入学したのです。しかし、高経大での生活でサークルやアルバイトで様々な経験をして考え方がすっかり変わりました。

私は、サークルはギタークラブに所属し学生時代のほとんどをこのサークルの仲間と過ごしました。仲間と共に、毎年開催される定期演奏会に向けて日々練習を重ねていました。演奏会という一つのものを作り上げるために、メンバーの意思がうまくかみ合わず衝突することもたくさんありました。それでも、ともに悩みともに考えて演奏会を成功させることに一生懸命でした。アルバイトは家庭教師や飲み屋、学童保育など様々なことに挑戦しました。人と接する仕事が多かった分、多くのことを学びました。特に1年半続けた飲み屋でのアルバイトは一つの担当を任せてもらい、仕事に対する責任についても考えさせられた時期でした。また、教職課程を受講していたので、福祉施設での実習や教育実習も行いました。特に教育実習では、それまでの自分の考え方や人との関わり方を見直し、自分と向き合うきっかけともなりました。

大学生後半には、それまで「自分は一体何をしたいのか」とずっと模索していたのですが、様々な経験を通して就きたい職業がいくつか見つかりました。現在、そのなかの一つに無事就いていますが、学生時代に経験したことがとても役立っていると日々感じています。大学は社会人になる前の予行練習のようなものだと思います。学生時代には興味のあることには挑戦し、失敗しても、嫌なことがあっても、何度でもやり直せる時間があるのです。また、学生時代に知り合った友人や仲間は社会に出ても支えとなってくれるものです。私にとって、高経大で過ごした4年間と出会えた友人は生涯の宝物です。

最後に、後輩の皆さんへ。学生生活は自分から何もしなければ、何も生まれないのです。自分自身がどのように考え、どのように行動するかによって変えられるものです。その中で失敗があってもそこで得られたものは必ず役に立つときがくるのです。自分に正直に充実した学生生活を送ってください。

ハンドボール部

どうも、ハンドボール部です。

ハンドボールはあまり馴染みのないスポーツですが、よろしくおねがいします。今は部活動ですが、実は一昨年まではサークルでした。昨年、部活動に正式に承認されました。そのためサークルのよい所を残しつつ部活のよい所も持っています。また中学、高校と部活として設置されている数が少ないためか、大学から始めるのであっても十分活躍できます。実際、部員にも初心者は何人もいます。部員は四年生が四人、三年生が二人、二年生が十五人です。部内は「しがらみ」のようなものではなく先輩とも気軽に話せる雰囲気です。部員同士の仲も非常に良いです。

普段の活動はというと週に三回体育館で二、三時間の練習を行っています。また六月くらいには都留文科大学との大学対抗の「鶴鷹祭(かくようさい)」もあります。鶴鷹祭を通じて都留文科大学の学生と仲良くなれます。また鶴鷹祭は非常に盛り上がります。そのほかにはもちろん大会があります。大会は年に二回あり、春と秋に行われます。大会はリーグ戦形式なのですが、一昨年には先輩方のがんばりで昇格できましたが、昨年、残念な形で降格となってしまいました。そのため昇格が部の目標になっています。

「大学生になったし、何か新しいことをしたい」という人にはピッタリなので、興味がありましたら、一度練習に来てみてください。ハンドボール部の歴史をともにつくって行きましょう。

(ハンドボール部 渉外 1年 藤野貞治)



こんにちは、情報システム研究会です。ここでは我が部の活動を述べさせていただきますが、その前に「情報システム」という単語がそもそもどういう意味なのか、ということから述べさせていただきますと思います。

情報システムとは「情報を適切に保存・管理・流通するための仕組み。通常、コンピュータとネットワーク、およびそれを制御するソフトウェア、その運用体制までを含んだものを指す。」となっています。要はパソコンに関する外部の一般的なことととって構いません。しかしそれでは余りにも漠然とし過ぎています。そこで我が部では、比較的とつき易いパソコンの業務的な部分を研究しています。ここでいう業務というのは主にデータの管理や運用、またパソコンの初歩的な操作等で、分かりやすく言えば日常で役に立つ程度のもです。もっとも、それはあくまでも我が部が最低限行っている活動であり、今後システム製作等への意欲があってパソコンに関する活動をしたいという方がいたらそれも勿論可能なことです。

さて、ここからが活動の説明です。主な活動はパソコンについて知るための「勉強」で、毎週金曜日の六時から部会と勉強会を図書館4Fのグループ研究室で行います。内容はパソコンに関する業務面での資格取得を目的としたもので、現在では「初級システムアドミニストレータ」を目標としています。勿論これ以外の資格を取得するために勉強を行うことも可能です。また、毎年四月には「パソコン講習会」を行ってまいります。これは生協さんと提携して新入生にパソコンの使い方を教えるもので、日ごろのパソコンの知識を役立てるためにはいい機会だといえるでしょう。また文化祭ではFLASHというグラフィック関連のwebコンテンツを作成し、公開するといったことも行っています。

一見すると素人目には手が出しにくい分野であることは部から見ても否めないことですが、もし情報システムに関して興味を持っていたり、大学で「何か」をやってみたいと感じているのなら、我が部で共に活動をしてみてはいかがでしょうか。

(情報システム研究会 幹事長 地域政策学部2年 古谷 邦彦)



香川県

地域政策学部1年 合田 有吾さん

香川県は温暖な気候風土でチャレンジ精神や冒険心は希薄なわけですが、堅実で小金持ちは多く全国的に見ても貯蓄率が高く、老後余生を過ごすには最適な県のひとつとされ、県民性としては健康長寿に関心が深いと言われています。瀬戸内工業地域の一角で意外に臨海部は都会だったりします。また1988年に埋め立てにより大阪の面積が増えてから日本一小さい県になっています。住んでいた時はわからないものですが、群馬県の3割程度しか県域がありません。また、観光にきた外国人が1番人に紹介したい場所として選ばれた直島、金毘羅神社の総本山である金毘羅宮、1兆円以上かけてつくられた新幹線も通れる瀬戸大橋など数々の観光地がありますが、皆さんには旅行で香川県に来ていただいたら是非「讃岐うどん」を食べていただきたいと思います。

「讃岐うどん」、水澤うどんのような店舗の特定集中区域はなく「讃岐うどん通り」などと称されるようなものもなく、県全域にうどん店が分布し(その数は東京にあるマクドナルドの店舗数より多い!)生活に密着した食物・食習慣となっています。特徴はコシが強いといわれますが、そのようなことはなく柔らかい店もあります。ダシにこだわった店もあれば麺に味の素と醤油だけといった店もあり店の数だけ特徴があり多種多様です。香川県にあるうどん屋はすべて「讃岐うどん」と言っても過言ではないでしょう。団体旅行などで行く店は完成した料理を店員が上げ下げしてくれる店が多いのですが、是非行ってもらいたいのはセルフ店、製麺所系と言われるうどん屋です。製麺所系のうどん屋は文字通り学校、病院、スーパーなどに卸す製麺所なので看板、暖簾、テーブル、椅子といったものがない店もあります。そういった店(?)では数年前まではうどん玉をもらって自分でネギなどの薬味を切り醤油をかけて食べるといった形態もあり、注意しないと丼、箸といったものまで持参しなければならないといった究極のセルフサービスでしたが、最近のうどんブームにより少々変化はあるもの、こういった店では店によって店と客の役割分担がよくわからない店がままあり、香川県民でさえ初めて入る店ではまごつくことがあるので常連客風の人の動作を盗み見しながら食べていますからチャレンジしてみてもいいかがでしょうか?値段も300円を超える店は滅多にないのでいろんな店を巡ってみるのもいいでしょう。また、「讃岐うどん」を作ってみたい方はうどん打ち体験ができるお店もあるのでインターネットで調べてみてください。自分で作ったうどんの味は格別なことでしょう。

香川にはここには書ききれないくらいの名所がいっぱい詰まっています。是非、一度でもいいから訪れてみてはいかがでしょうか?



ドイツ

経済学部3年 ラブス ロベルトさん

私の故郷ドイツはヨーロッパの真ん中にある国です。ドイツの南にアルプスの山があって、北に北海とバルト海の岸があります。ドイツの首都はベルリンですが、ドイツは連邦制度の国なので、全部で16州あります。

ドイツといえば、みなさんはだいたいビールを飲んだりソーセージを食べたりするというイメージがありますが、地域によってかなり違います。

私の出身、フランクフルトはドイツの内陸にあって、世界の文化が集まっている街です。ドイツのほかの大きくて有名な街はベルリンとかハンブルグとかミュンヘンです。

世界大戦のあとで、ドイツは二つの区に分けられました：ドイツ連邦共和国とドイツ民主共和国。1990年10月3日にドイツ再統一で、現代のドイツの形ができました。ベルリンは人口340万人で、政治と文化にとって大切な場所ですが、ドイツの経済の重要な地域は、ドイツの南と西にあります。

観光について、ドイツにはおもしろいところはたくさんあります。賑やかな街の生活だけではなく、ロマンチックなお城ときれいな自然もあります。ドイツはやはり多種多様な国です。

日本からは遠いですが、皆さんもヨーロッパの旅行の予定があれば、ぜひドイツに行ってみてください。



ベルリン ブランデンブルグ門



南ドイツ アルゲー(Allgäu) 地域



フランクフルトのスカイライン



ゼッレ市 クリスマス市場

私は、アイルランドのDCUに留学しています。

留学することはずっと私の夢でした。文化の異なる国で、様々なバックグラウンドを持った人達と出会い、自分の視野を広げたいと考えていました。

DCUには留学生がとても多く、様々な国籍を持った学生と出会うことができます。言語の授業では自分たちの国の文化や制度について話す機会が多く、様々な違いに驚かされます。講義は、英語の講義だけでも、基礎から、経済や文化をテーマにしたものなどとても幅広く受講でき、とてもユニークです。先生方はとても良い先生ばかりで、分からないことを質問するととても親身になって答えてくださいます。

クラブもたくさんあり、希望すればいくつでも参加することができます。国を超えて同じ興味を持った友達と出会うことができるいいチャンスです。私はハイキングクラブとバレーボールクラブに所属しています。ハイキングクラブではたくさんの学生とアイルランドを旅することができます。バレーボールクラブでは、スポーツを通じて各国の友達と交流をとることができて、とても貴重な体験ができていますと実感しています。

DCUは学校内にとっても大きな学生寮があり、私もそこに住んでいます。部屋は個人部屋ですが、リビングとキッチンが5人の学生と共同で使っています。たまに生活の違いに驚かされることもあります。普段授業では見られない生活の様子を見ることができたり、一緒に食事をしたり、ゆっくり話をしたりすることもできるので、とても楽しいです。また、寮の部屋でパーティが開かれ、賑やかになることも多いです。

ここでは全てが自己責任なので、自己管理をしっかりすることがとても大切です。その分、積極的に行動すれば、たくさんのチャンスを得ることができます。英語を学ぶこと以上に、この留学を通して、自分自身を見直すことができたことを強く実感しています。

毎日が新しい発見と驚きの連続で、たまに戸惑うこともありますが、1日1日を大切に過ごし、充実した毎を送りたいと考えています。



留学生のゼミレポート

～遼寧省大連市 出身～

経済学部 3年

彭 晟(ホウ ショウ)さん

2006年の後期から、私は高崎経済大学経済学部の佐々木ゼミの17期生として入りました。佐々木ゼミについてはたくさんの感想を持っています。佐々木ゼミに入って本当に良かったと思います。佐々木先生は私にとってお父さんのような、また、会社の社長のような存在だと思います。佐々木ファミリー(ゼミ)はしきたりで年1度集まりがあります。全国から佐々木ゼミの卒業生が集まってきて、先生に挨拶しに行きます。私は2回参加させて頂いて、その場面には本当に感動しました。まさに佐々木先生がいつも強調している「和」のことを具体的に表しているのではないかと思います。また、ゼミは会社のようにマネジメントされているので、勉強だけではなく、社会人としてのビジネスマナーなどまで身につけることができました。

今までに多くの活動をしてきましたので、その中にいくつかのことを簡単に紹介させていただきます。

最初、ゼミに入ったとき、マーケティングに関する知識を教えてくださいました。何冊かの教科書を使って、それぞれ自分の担当する章があるので、それについてレジュメを作り発表しました。

企業訪問もよくしました。たとえば、(株)国分の卸倉庫、(株)いなげやの本社と工場、横浜にあるハッピーローソン、共和興業、石関プレジジョンなどです。こういう活動を通して、勉強したことを深めた上で、企業の方からその業界の現状を知ることができました。また、ゼミは企業と連携して、私たちは企業に自分なりの提言をしたことがあります。

ゼミで一番力を入れたのは関東10ゼミ討論会です。関東10ゼミ討論会とは関東主要大学で「マーケティング」を研究対象とするゼミナールの学生が研究発表や討論会を行う場です。今回は12大学14ゼミナールが参加しました。私は佐々木ゼミの流通班に所属していますが、私たちは化粧品・トイレタリー業界についていろいろ分析し、その業界の抱えている課題から問題点を発見して新提案を行い、論文を作成し、最後は関東10ゼミ討論会でプレゼンテーションをしました。この活動のおかげで、私は論文の作成、プレゼンのやり方、データの収集、分析方法など、たくさんの知識を積み重ねることができました。それだけではなく、チームメイトとのコミュニケーション能力なども大きく高まりました。私にとって、関東10ゼミ討論会は永遠に忘れられない思い出になり、たくさんの感動的なシーンがありました。そのひとつは夏の合宿です。合宿は群馬県のリゾート地の尾瀬で行い、ホテルの隣にスキー場、ゴルフ場があって、景色がとてきれいでしたが、なかなかあっちこっちを回りたい気持ちがありませんでした。私たちのために、多くのOBOGが仕事を休んで、遠くからホテルまで来てくださって、関東10ゼミ討論会の発表について、ご指導をしてくださいました。論文といいチームメイトの意思の疎通といい、様々な問題点を指摘されました。それをきっかけに、私は新たな認識ができて、あらゆる面で大きな進歩を遂げたと思います。

私は佐々木ファミリーの一員として、自分を磨いた上で、OBOGのように後輩のサポートを頑張りたいと思っています。将来は職場でも高崎経済大学の代表として、恥のないように頑張りたいと思っています。



平成 19 年度の大学院 GP に採択

高崎経済大学大学院地域政策研究科 研究科長 河辺 俊雄

高崎経済大学大学院地域政策研究科地域政策専攻は、平成19年度の文部科学省「大学院教育改革支援プログラム（大学院 GP）」に選ばれた。大学院 GP とは、産業界をはじめ社会の様々な分野で幅広く活躍する高度な人材を養成するため、大学院における優れた組織的・体系的な教育の取組を支援するもので、平成19年度、全国355件の申請から126件の1つ（採択率35.5パーセント）に選ばれた。

本研究科の目的は、地域連携による研究・教育の推進や地域貢献を通じて 地方分権時代を担う地域政策関連諸分野での高度職業人育成、 地域政策学の確立と質の高い研究者の育成、 社会人のリフレッシュ教育等である。本研究科は地域政策に関連する諸分野での体系的な教育に加え、各演習単位による産官学共同や地域との連携による理論と実践の融合の面で着実に成果をあげてきた。採択されたプログラム「地域政策の実践的体系化による高度人材育成」は、地域再生と地域政策の今日的課題を発見し、解決する能力をもつ専門家、研究者を育成するため、以上の成果を発展させ充実させるものである。プログラムの内容は次の5点からなるが、とくに特定地域政策課題演習新設により研究・教育の高度化を目指している。

充実した専門科目とその拡充・充実により、専門性と総合性のより一層の追求。

実践的な特定地域政策課題演習の新設による理論と実践の融合。

産官学、大学間、地域間の地域政策に関連する研究・教育ネットワークの構築・充実。

課程博士を確実に取得できる指導体制の一層の強化。

国際化に対応した大学院教育・研究体制の確立・強化。

平成 19 年度経済学部「現代 GP」の活動報告

経済学部「現代 GP 実施委員会」委員長 武井 昭

文部科学省の平成 17 年度の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」の助成を受けて今年度は三年目に当たり、過去二年間の活動を含めた総括の年ということもあって、まず経済学部全体の活動であることを全教員に自覚してもらう必要から、「現代 GP 実施委員会」を設置した。阿部圭司準教授が副委員長で、両学科から三人ずつ指名され、八人体制でスタートした。

活動としては、過去二年間と同じく、先進地視察、大学と地場企業の連携講座、新地場産業創出セミナー、公開ワークショップ、大学と地域地場企業の連携シンポジウムを予算がゆるされる範囲で翌年にまたがらないように十二月までに実施するペースで行った。三年目になってようやく「新地場産業」の中身が少し具体的に捉えられるようになり、セミナーやシンポジウムの講師の人たちの活動の中に具体的に現れていることが多くの人たちにも伝えられるようになってきた。大学のステークホルダーである教職員、学生、父兄などが今日起こっている構造変動を具体的に実感できるようになるために、現代GPの五場の活動が相互に繋がりがけてきた。成果として世に問うことが出来る可能性がでてきた。

こうした五場の活動以外では、今年度は本学開学五十周年に当たるといことから、産業研究所の五十周年記念シンポジウムにおいて後援という形で協力した。何よりも、今年度の活動報告と過去三年間の全体の報告書を仕上げるという課題が残っているが、活動内容に自信を持って活動してきたので、報告書にそれが表現されればその責任が果たせると思っている。

こうした活動の実績をもとにして、さらに多くの実績を積み、本学経済学部の教職員・学生の意識改革に貢献できたならば、望外の喜びとするところである。

過去3年間の就職先(平成16年度～18年度)

群馬県内企業

農林漁業

柴崎牧場

建設業

(株)一条工務店群馬 群馬セキスイハイム(株) 四季の住まい(株) 大和ハウス工業(株)両毛営業所 トヨタホームはやて(株) (株)岡岡組

株ヤマト

製造業

(株)秋葉ダイカスト工業 (株)アサヒ 荒瀬印刷(株) (株)ESSクリエイト エスビック(株) 岡部工業(株) (株)オギハラ 小倉クラッチ(株) オリヒロ(株) 関東精密溶断(株) 群馬商事(株) 群馬精工(株) (株)広告新聞社 坂本工業(株) 三洋東京マニュファクチャリング(株) 東電電機産業(株) 上武印刷(株) 上毎印刷工業(株) (株)上毛新聞社 (有) 瀧口木型製作所 東邦工業(株) パリッシュ出版(株) ハルナビレージ(株) 富士エネジニアリング(株) (株)平和 (株)ミツバ 三益半導体工業(株) (株)美山化工 理研鍛造(株) (株)若草印刷

卸・小売業

安藤(株) 岩瀬産業(株) (株)カインズ カネコ種苗(株) カネボウ化粧品関越販売(株)群馬支社 カンサン(株) 関東食品(株) (南)吉兆ダイニング (株)キャロセ (株)クワリのマルエ (有)グロウ 群馬県卸酒販(株) 群馬ダイハツ自動車(株) 群馬トヨタ自動車(株) 群馬日産自動車(株) 群馬ビーエス(株) 群馬リコー(株) (株)ジェイアイエヌ (株)ジンス スギウラ(株) (株)成電社 (株)セーブオン (株)セキチュー (株)タケイ (株)トクデンプロセル トヨタカローラ高崎(株) 豊長自動車販売(株) (株)とりせん (株)ナガタ薬局 ネットヨタ群馬(株) ネットヨタ高崎(株) 富士スバル 富士ゼロックス群馬(株) (株)フジタコーポレーション (株)フレッセイ (株)文真堂書店 (株)ベイシア (株)ホンダカーズ群馬中央 (株)モテキ (株)ヤマダ電機 (有)大和企画 吉井電気(株)

金融業

アイオー信用金庫 かみつけ信用組合 かんら信用金庫 桐生信用金庫 (株)群馬銀行 群馬県信用組合 ぐんま信用金庫 高崎信用金庫 多野信用金庫 (株)東和銀行 利根郡信用金庫 東群馬信用組合

運輸・通信

(株)新井商通 群馬日産自動車(株) (株)群馬バス 群馬丸太運輸(株)

サービス業

税理士法人青木秋葉会計 (株)アスカ (有)イフステージサービス 宇野会計事務所(株) FMたまむら 大島公認会計事務所 富士重工業健康保険組合総合太田病院 (学)学文館 加藤会計センター (株)カネコ・コーポレーション (社)福希望館 群銀総合リース(株) (株)群馬経理群馬総合カードシステム(株) (株)群馬総合土地販売 群馬テレビ(株) (株)群馬ロイヤルホテル (有)コスモ・リーガル・アカデミー コンピュータ(株) (株)くら会計 システム・アルファ(株) 柴田会計事務所 (有)島津会計事務所 (株)スパン (株)スリーアイ セントラルディーズ・クリニック (株)高崎共同計算センター (有)高橋良昌税務会計事務所 東京コンピュータサービス(株)高崎支店 (株)トヨタレンタリース群馬 (株)中沢ビル(株) (株)ナブ・アシスト (株)ニューコーポレーション NEXUS(株) 富士情報通信(株) 仏理と香りのあすか(株) (株)プランニング 前橋協立病院 マルコ(株) 税理士法人真下経営 マチダマーケティング(株) マルキンアド(株) 丸橋全人歯科 (株)メモリード 本島ビジネスセンター(株) 山田社会保険労務士事務所 (株)ラジオ高崎 (株)両毛システムズ (株)早稲田学習研究会(W早稲田ゼミ)

その他

ぐんま共済・群馬県火災・商工共済協同組合 群馬県医師国民健康保険組合 群馬県民共済生活協同組合 (社)群馬股肢療養園 佐波伊勢崎農業協同組合 全国共済農業協同組合連合会群馬県本部 全国農業協同組合連合会群馬県本部 利根沼田農業協同組合 はくみく農業協同組合 北都渋川農業協同組合 前橋市農業協同組合 (社)吉岡会 吉岡町第二保育園

群馬県外企業

建設業

旭化成ホームズ(株) (株)一条工務店 茨城セキスイハイム(株) オーダス(株) (株)協和エクシオ (株)きんでん グラッデン・ホーム 首都圏松下電材システム(株) 新菱冷熱工業(株) 住友林業(株) 積水ハウス(株) 大成ロテック(株) (株)大和 大和ハウス工業(株) 鉄建建設(株) トーエネック 栃木セキスイハイム(株) 飛鳥建設(株) トヨタホーム(株) 長野中央ホーム(株) 日本電設工業(株) 日本電設施設(株) ニューハウス工業(株) パナホーム(株) (株)パナホーム北関東 富士ハウス(株) ミサワホーム(株) ミサワホーム西関東(株) 独立行政法人水資源機構 (株)夢ハウス

製造業

アルカ工業(株) アイシン精機(株) アイリスオーヤマ(株) 曙ブレーキ工業(株) 朝日印刷(株) アジアルミ(株) (株)アビステ アトミック(株) (株)アルバック アルバック成膜(株) アルプス電気(株) 石川島播磨重工業(株) 市光工業(株) (株)一十 出光興産(株) (株)伊藤園 岩塚製菓(株) エンケイグループ技研(株) エーザイ(株) エスエス製薬(株) NECライティング(株) (株)エフテック (株)岡村製作所 小名浜合板(株) 小野薬品工業(株) (株)小布施堂 片倉工業(株) カッデンアーキテック(株) (株)河北新報社 カルソニックカンセイ(株) 河合楽器製作所 河西工業(株) 杏林製薬(株) 麒麟麦酒(株) (株)キングダム (株)キングダム グラクソ・スミクライン(株) 倉敷化成(株) ケンコーマナーズ(株) コ・コーラセントラルジャパン (株)コロナ 埼玉日本電気(株) サッポロ飲料(株) ザ・バック(株) (株)三景 三恵工業(株) 三甲(株) (株)サン電子 塩野義製薬(株) 澁谷工業(株) (株)シンエイ・ハイテック 新光電気工業(株) (株)スギキョウ スズキ(株) スター精密(株) スタンレー電気(株) (株)スマイルズ 住友電装(株) 相互印刷工業(株) 大王製紙(株) 大同特殊鋼(株) 太平洋洋鋼(株) 太平洋鋼(株) (株)大和テックシステムズ 台湾NEC タカノ(株) (株)高見沢サイバネティックス 宝酒造(株) タカラベルモント(株) (有)多田プレジション 田辺製薬(株) 中央出版(株) 中央発條(株) 中外製薬(株) 中京化成工業(株) (株)千代田グラビア ツインバード工業(株) 津田駒工業(株) (株)DNP東北 (株)テイラド 東京特殊硝子(株) 東光(株) 東芝機械(株) トーアエィヨー(株) トーイン(株) DOWAホールディングス(株) ドキーマンハヤシ(株) 図書印刷(株) トステム(株) 凸版印刷(株) トッパン・フォームズ(株) トヨタ紡織(株) ニチフリ食品(株) 日新機械(株) 日銀バルブ(株) 日本食研(株) 日本精機(株) (株)日本デジタル研究所 日本電気(株) 日本電産(株) 日本バリエーション(株) 日本発条(株) 日本フェルト(株) 日本フルハーフ(株) バイオニア(株) 白十字(株) 日置電機(株) ひかりの国出版(株) ヒサゴ(株) (株)日立産機システム 廣川(株) (株)福井村田製作所 福島キヤノン(株) (株)フコク 扶桑薬品工業(株) (株)ブルボン (株)プレステン (株)ベストフーズ べんてる(株) (株)ポーラ化粧品本舗 北陸コカ・コーラボリテック(株) 北國新聞社 (株)前川製作所 前澤化成工業(株) 丸栄工業(株) (株)丸八真綿 三浦印刷(株) 三國コカ・コーラボリテック(株) 三菱自動車工業(株) (株)三ツ和 (株)明電舎 メルシャン(株) 森永乳業(株) ヤマザキマザック(株) (株)山安 ヤンマー(株) ライオン(株) (株)ライフワーズ (株)リックテレコム レオン自動車機(株) ロッテ YKKAP(株) (株)ワコーヴスコム

卸・小売業

㈱アイ・シー・エス 愛知トヨタ自動車㈱ ㈱アオキインターナショナル ㈱AOKIホールディングス 青山商事㈱ アカチャンホンポグループ
秋田基準寝具㈱ 旭興産㈱ ㈱あさひ ㈱アステイ 敦井産業㈱ ㈱アドヴァン ㈱アピステ ㈱あらた アルビス㈱ ㈱アルペン ㈱
イシュー・デイズドットコム イオン㈱ 石川トヨタ自動車㈱ 茨城リコー㈱ ㈱インターメスティック ㈱ヴィド・フランス ㈱ウエックス ㈱ウエ
エルネス・フーメント HMVジャパン㈱ ㈱エイ・ネット ㈱SOU エブソン販売㈱ ㈱おおつか ㈱大塚商会 ㈱オービックオファーストオート
メーション ㈱オギノ ㈱オリジン ㈱カーテン・じゅうたん王国 花王販売㈱ ㈱カカヤス ㈱カカミ 加藤産業㈱ 神奈川ダイオハウス㈱
カナカ㈱ カメイ㈱ ㈱ガリバーインターナショナル ㈱カワチ薬品 ㈱関東薬油㈱ ㈱関東東島忠 ㈱関東マツダ ㈱紀伊伊屋書店
キャンシステムアンドサポート㈱ キャン販売㈱ ㈱九九プラス 協和医科器械㈱ ㈱協和パナック ㈱クインズ伊勢丹 ㈱クリエイトレ
ストラップ ㈱クレマー・ジャパン ゲンキ㈱ 元気寿司㈱ ㈱ココエ コープさっぽろ 国分㈱ ㈱コムリ ㈱小森テレネット㈱ ㈱さくら
や 札幌ホダダグループ サトーカメラ㈱ サミット㈱ ㈱サンエス ㈱三貴 サンメディックス㈱ サンリン㈱ ㈱シー・ヴィ・エイ・ペイ・エ
リア JFE商事鋼管財㈱ ジェコ㈱ ㈱ジェムストーン ㈱示野薬局 新発田ヤクルト販売㈱ 鳥崎商事㈱ ㈱しまむら ㈱シャノール
㈱ジャパンネットたかた ㈱ジャパンイマジンেশション ㈱ジュン・アシダ 新日エレクトロニクス㈱ ㈱スギ薬局 ㈱スズケン ㈱スターゼン
住商液化ガス㈱中央 西華産業㈱ 生活協同組合さいたまコープ ㈱成城石井 ㈱西武百貨店 ㈱セキ薬品 ㈱セブンイレブン・
ジャパン ㈱山台水産 セントラル商事㈱ ㈱千成 第一実業㈱ ダイワボウ情報システム㈱ ㈱たけうち ㈱タケショー ㈱たちばな ㈱
チクマ (生活) 協ばコープ 中部自動車販売㈱ 都築電気㈱ 椿本興業㈱ 東海ペブシコー販売㈱ 東京国分㈱ 東京シティー青果㈱
東京宝・㈱ 東京日産自動車販売㈱ ㈱トウシヤ ㈱東北マツダ トーヨータイヤ関東販売㈱ トシン・グループ㈱ ㈱栃木天海堂 ㈱栃
木ブリヂストン ㈱産業㈱ 富山中央水産㈱ 富山トヨタ㈱ トヨタグループ トラスコ中山㈱ ㈱トリウムコーポレーション ㈱ド・キ
ホーテ ナイス㈱ ㈱長崎屋 ㈱中三 ㈱中松商会 日産トレーディング㈱ 日産部品福島販売㈱ ㈱ニッセイ㈱ ㈱ニトリ ㈱日本エ
ム・ディ・エム 日本瓦斯㈱ 日本ケンタッキー・フライドチキン 日本生活協同組合(連) ㈱日本レストランエンタプライズ ネットヨタ石川
㈱ ネットヨタ東埼玉㈱ ネットヨタ広島島㈱ ㈱ノジマ ㈱バイタルネット ㈱ハビック 萩森興産㈱ ㈱パスポート ㈱はせがわ ㈱
原信 ㈱パルコ ㈱パルタク ㈱パロー ㈱ハロー 東日本エア・ウオーター・エネルギー㈱ 日立コンシューマ・マーケティング㈱ ㈱
ビック・エー ㈱ビックカメラ ㈱ファーストリテイリング フィリップモリスジャパン㈱ ㈱フードサービスネットワーク ㈱フードスク
ードリンク㈱ ㈱フォーレスト 福岡日産自動車㈱ 藤井産業㈱ ㈱富士薬品 ㈱ブライム M ㈱ブルーム21 ㈱プレナス ㈱平和堂
ホームック㈱ ㈱ホワイティ ホダダ自動車販売㈱ ㈱マイカル ㈱マックスパルコ東海㈱ マックスパルコ東北㈱ 日立コンシューマ・マーケティング㈱ ㈱松屋
フーズ ㈱ルイ ㈱マルイチ産商 丸紅インフォテック㈱ ㈱ミスマ ㈱三越 ㈱みつわ ミニストップ ㈱ムトウ ㈱ムトウ モートレ
ニイガタ㈱ ㈱ヤオコー ㈱ヤナセ ㈱ヤマザフ ㈱ヨークベニマル ㈱ヨドバシカメラ ㈱ライオン リコー販売㈱ ㈱愛食 ㈱良品計
画 ㈱レインズインターナショナル ㈱リバー ㈱ローション ㈱ワールドストアパートナーズ ㈱ワソロー

金融業

㈱愛知銀行 ㈱青森銀行 ㈱秋田銀行 ㈱足利銀行 ㈱茨城銀行 ㈱岩手銀行 ㈱大垣共立銀行 ㈱香川銀行 ㈱関東つば銀行 ㈱北
日本銀行 ㈱紀陽銀行 ㈱静岡銀行 ㈱七十七銀行 ㈱島根銀行 ㈱清水銀行 ㈱十六銀行 ㈱荘内銀行 ㈱常陽銀行 ㈱仙台銀行
㈱第四銀行 ㈱大東銀行 ㈱千葉銀行 ㈱千葉興行銀行 ㈱中京銀行 ㈱中国銀行 ㈱東邦銀行 ㈱東北銀行 ㈱栃木銀行 ㈱鳥取銀
行 ㈱富山第一銀行 ㈱長野銀行 ㈱名古屋銀行 日本銀行 日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ ㈱八十二銀行 ㈱東日本銀行 ㈱百
五銀行 ㈱百十四銀行 ㈱福島銀行 ㈱北越銀行 ㈱北都銀行 ㈱北洋銀行 ㈱北陸銀行 ㈱北海道銀行 ㈱北園銀行 ㈱三重銀行
㈱みずほ銀行 ㈱みちのく銀行 ㈱三井住友銀行 ㈱三菱東京UFJ銀行 ㈱南日本銀行 ㈱八千代銀行 ㈱山形銀行 ㈱山形しあわせ銀行
㈱山梨中央銀行

証券・保険・その他金融業

青木信用金庫 朝日生命保険(相) 朝日ユニバーサル貿易㈱ アリコジャパン生命保険会社 イオンクレジットサービス㈱ いちよし証券
茨城県信用組合 今村証券㈱ 磐田信用金庫 上田信用金庫 エイチ・エス証券㈱ エース交信㈱ ㈱SFCG SMBCフンド証券㈱
遠州信用金庫 岡崎信用金庫 岡三証券㈱ 尾西信用金庫 オリオン交信㈱ カネツ商事㈱ 川崎信用金庫 岐阜信用金庫 京都北都信
用金庫 ㈱クオーク グローバリー㈱ 興銀リース㈱ 光陽トラスト㈱ 国民生活金融公庫 ㈱小林洋行 埼玉縣信用金庫 埼玉県信用保
証協会 埼玉信用組合 三貴商事㈱ 三糸信用金庫 ㈱ジーシービー 四国労働金庫 静岡興業労働金庫 ㈱ジャックス 信金中央金庫
新光証券㈱ 巢鴨信用金庫 スターツ証券㈱ 住友生命保険(相) ㈱セントラルファイナンス ㈱損害保険ジャパン 第一生命保険(相)
大同生命保険㈱ 大和証券㈱ 大和証券投資信託㈱ 高木証券㈱ ㈱武富士 中央労働金庫 中小企業金融公庫 都留信用組合 東
海東京証券㈱ 東京コムウェル㈱ 東京信用保証協会 東北労働金庫 砺波信用金庫 豊川信用金庫 豊田信用金庫 長野県信用組合
長野信用金庫 新潟県信用組合 日本興亜損害保険㈱ 日興コーポリアル証券㈱ ㈱日産フィナンシャルサービス 日本生命保険(相) の
と共栄信用金庫 浜松信用金庫 播州信用金庫 東日本建設業保証㈱ 広島市信用組合 福島県信用組合 福島信用金庫 富士信用
金庫 富士宮信用金庫 北海道労働金庫 松本信用金庫 丸三証券㈱ 丸福証券㈱ みずほインバスターズ証券㈱ ㈱みずほフィナンシャル
グループ 三井住友カード㈱ 三井住友海上火災保険㈱ 三井住友リース㈱ 三菱UFJ証券㈱ 水戸証券㈱ 水戸信用金庫 明治安
田生命保険(相) 山梨信用金庫 山二証券㈱ 結城信用金庫 ㈱リそなホールディング

不動産・運輸・通信・電力業

アークコーポレーション㈱ ㈱アイ・イーグループ APAグループ ㈱アサヒファシリティズ EITHER TRADE CO LTD ㈱ウインドコー
ポレーション ㈱エイチ・アイ・エス ㈱ABCホーム ㈱エイブル ㈱江ノ島電鉄 エムエムエスマンションマネージメントサービス㈱ ㈱エム・
シー・コーポレーション 遠州鉄道㈱ オークラヤ住宅㈱ ㈱オープンハウス カリッパ㈱ ㈱(財)関東電気保安協会 ㈱キューソー流通システ
ム クラブツーリズム㈱ ケイヒン㈱ 国際エアラインサービス㈱ ㈱JT B ㈱JTB ㈱JTB西日本 静岡鉄道㈱ しの鉄道㈱ 篠崎
運輸㈱ ㈱JALスカイ名古屋 ㈱ジャルツアーズ ㈱ジーン・イントレ ㈱シン・アイ スカイコード㈱ 鈴と㈱ スペースコレクション㈱ ㈱
スミカ すみしん不動産㈱ 住友不動産販売㈱ センコー㈱ 全日本空輸㈱ ソフトバンクBB㈱ 大京管理㈱ ㈱タイセイ・ハウジー ㈱ダ
イナシティ 立山黒部貫光㈱ ㈱ソーリストサービス ㈱TFDコーポレーション 東急リパブル㈱ ㈱東洋 東邦ガス㈱ 東北電力㈱ トップ
ツアー㈱ トナミ運輸㈱ トヨタ輸送㈱ ㈱ナカマロジスティクス 西日本旅客鉄道㈱ ㈱日新 ㈱ニッテ 日東ロジスティクス㈱ 日本
貨物鉄道㈱ 日本交通㈱ 日本梱包運輸倉庫㈱ 日本通運㈱ ㈱日本旅行 野村不動産アーバンネット㈱ 東日本電信電話㈱ 東日本旅
客鉄道㈱ ㈱光通信 ビックホリデー㈱ ㈱引越社 福岡エア・サービス㈱ 福徳設備工業㈱ 北海道電力㈱ ㈱ホングロジスティクス み
ずほ信託不動産販売㈱ 名鉄観光サービス株 ㈱山見住宅 ヤマト運輸㈱ 山二ガス㈱ ㈱ユニハス ㈱慶和ライフリゾート ㈱レオパ
ス21

サービス業

㈱R.G.B.IVSテレビ製作㈱ アイエックス・ナレッジ㈱ ㈱アイティイー・イット ㈱アイディー・エイ ㈱アイライン ㈱アイレップ 税理士法人赤津総合会計 ㈱アックス ㈱アグレックス ㈱アークワーク ㈱アサンテ ㈱アセスコポーレーション ㈱アダミス ㈱アトラ・アイシー アニコム インターナショナル㈱ ㈱アママンショップネットワーク アビームコンサルティング㈱ ㈱アビームシステムズエンジニアリング アルス㈱ ㈱アルファシステムズ アルファソフトウェア㈱熊谷 ㈱ECC ㈱泉放送制作 伊藤啓三税理士事務所 茨城日立信報サービス㈱ ㈱医療法人社団博美会 ㈱インテック ㈱インテリジェンス ㈱インフォテクノ朝日 インフォテック㈱ ㈱インフォメーションクリエティブ ㈱ウイロコム ウィンキュラム・ジャパン㈱ ウッドオアシス㈱ ㈱栄光 栄光学園 ㈱栄光ゼミナール ㈱エグゼセルホテル東急 ㈱エクスエスシー (有)SJP ㈱SBS情報システム ㈱NID-IS NECネクサソリューションズ㈱ ㈱NTTデータイック NTTデータソリューションズ㈱ ㈱エヌ・ティ・ティ・データ・フロンティア NTTファイナンス㈱ エムオーテックス㈱ (有) A.P. ELBEC教育図書センター㈱ エン・ジャパン㈱ オープンシステムテクノロジー㈱ ㈱音羽ノ森 ㈱オガムコンサルティング ㈱ガイアックス 甲斐ゼミナール ㈱開倫塾 カートブリジャークループ 神奈川クリニック 川崎メンタルクリニック ㈱キャリアデザインセンター 協同リース㈱ ㈱金馬車 ㈱クオカード ㈱グッドウイール エンジニアリング グッドコミュニケーション㈱ ㈱ぐるなび ㈱グロージュ (有) KMテクノロジーサービス ㈱京王プラザホテル KTC外語学院 ㈱ 神戸赤十字病院 ㈱コナミデジタルエンタテインメント コミー㈱ 彩の国さいたま総合地域スポーツクラブ・フォルテ ㈱さくら情報システム ㈱ザ・トカイ ㈱三経フードサービス ㈱三恒 ㈱サン情報開発 ジーク㈱ ㈱シリーテック JFシステムズ㈱ ㈱J B商事 ㈱シエプ アップパルス ㈱ジェイブレイク ㈱ジェイ・ブロード ㈱シジャム・ピーティービー ㈱システムアドフォース ㈱システムシンク ㈱システムプラン ㈱システムブレーン ㈱システムリサーチ シムックス㈱ ㈱ジャクバ JACジャパン ㈱JALビジネス 住信情報サービス㈱ ㈱ジュビターレコム 特定・特別医療法人仁厚会 ㈱人材開発(久野康成公認会計士事務所) ㈱審調社 ㈱新東通信 新風学院 (医)社団須田医院 ㈱スタジオアリス (医)成仁 税理士天野清一事務所㈱全日登 ㈱総合資格 ㈱総合スタッフ・オブショール 総合コミュニケーション ソフトングローバル㈱ ソフトウェア興業㈱ ㈱ソフトウェアコントロール ㈱第一経営相談所 ㈱ダイエー 大都販売㈱ ㈱ダイム 大和工務リース㈱ 田村税理士事務所 ㈱チェンジマネジメントシステム ㈱中央コンピュータシステム ㈱中電シーティーアイ ㈱中萬学院 塚原会計事務所 DIRシステムテクノロジー㈱ TISコンサルティング㈱ TISシステムサービス㈱ ㈱ KC ㈱クイック ㈱ディスコ ㈱ディスコ パ デップ㈱ ㈱ティラノ ㈱デンプス ㈱データシステム米沢 ㈱デラ ㈱テレウエイヴ ㈱電通 東急リネンサプライ 東京コンピュータサービス㈱ 東京CRO㈱ 恩賜財団東京同僚援護会 ㈱東電ホームサービス 栃木商工会議所 ㈱トッパン・マルチソフト 富山会計事務所 ㈱)ライ トランスコスモス㈱ ㈱ナカダ ㈱名南経営 ㈱ニシカウィンフォメーションサービス 日本アーク開発㈱ 日本インサイトテクノロジー㈱ 日本興亜キャリアスタック 日本情報産業㈱ 日本赤十字社栃木県支部 日本赤十字社長野県支部 日本電気計器検定所 日本ビジネスシステムズ㈱ ㈱ネクシイズ ㈱ノビルシステム ㈱NOVA ハイテックシステム ㈱パシフィックシステム㈱ ㈱)バノ パブリックコード㈱ ビーアークホールディング㈱ ㈱ビー・ブレイク ㈱PUC ㈱ヒカリシステム 日立電子サービス㈱ ㈱日立ビルシステム 日立物流ソフトウェア ㈱ピチオリサーチコムハウス ヒューマンリソシア㈱ ㈱フィテック 富士観光開発㈱ ㈱富士通大分ソフトウェアラボラトリ ㈱フライングガーデン ㈱プラネット ㈱フレックス ㈱ベストソリューション ㈱ベンチャー・オンライン ㈱ボウワイドウィングス ㈱ホンダ産業 毎日コミュニケーションズ㈱ ㈱マルゴシステム ㈱マルハン ㈱ミズノ 三井情報開発㈱ ㈱三菱化学ピーシーエル 三菱情報システム㈱ ㈱ミニミニ ㈱宮城読売サービス・センター ㈱メガロス ㈱メディアネット ㈱メンテック・カンザイ 毎日コミュニケーションズ㈱ ㈱モスキート ㈱モック 山崎会計事務所 ㈱山下商会 ㈱ユビキタスエナジー ㈱読売インフォメーションサービス ㈱楽天 ㈱ランドコンピュータ ㈱リクルート ㈱リクルートエイブリック ㈱リクルートエージェント リゾートトラスト㈱ 龍ホネットワーク㈱ ㈱妻友システムズ ㈱レオックジャパン ㈱ワークスアプリケーションズ ワールドビジネスセンター㈱ ㈱ワイズネット ㈱ワイズマン ㈱ワオ・コーポレーション

農・漁業団体

あいち豊田農業協同組合 茨城県農業共済組合連合会 岩手県信用農業協同組合(連) 越後さんとう農業協同組合 上伊那農業協同組合 JA秋田ふるさと 全国共済水産業協同組合連合会 全国共済農業協同組合連合会岩手県本部 全国共済農業協同組合連合会長野県本部 全国農業協同組合連合会 全国農業協同組合連合会青森県本部 全国農業協同組合連合会新潟県本部 鳥取県信用農業協同組合連合会 長野県農業協同組合連合会 新潟県信用農業協同組合連合会 水クレン農業協同組合連合会 北海道厚生農業協同組合連合会 北海道農業協同組合中央会 三重県信用農業協同組合連合会 めくみの農業協同組合

法人・団体等

(財) 静岡興学校給食会 全国労働者共済生活協同組合連合会(全労済) 東京都生活協同組合 新潟総合生活協同組合 福島県市町村職員共済組合 独立行政法人労働者健康福祉機構

公務員

〔国家公務員〕 海上自衛隊 関東信越国税局 経済産業省 公安調査庁 航空自衛隊 国土交通省国土地理院 埼玉労働局 財務省 新潟地方事務局 日本郵政公社 陸上自衛隊

〔都道府県公務員〕

愛知県警察本部 石川県庁 茨城県警察本部 茨城県庁 愛媛県庁 京都府警察本部 群馬県教員 群馬県警 群馬県庁 群馬労働局 警視庁 埼玉県警察本部 静岡県庁 静岡県警察本部 東京消防庁 徳島県警察本部 栃木県庁 新潟県庁 広島県警察本部 福井県警察本部 福島県警察本部 北海道警察本部 三重県警察本部 山形県警察本部 山形県庁 山梨県教員

〔市・区・町・村公務員〕

東村役場(佐波郡) 伊勢崎市消防 伊勢崎市役所 上野村役場 邑楽町役場 桐生市役所 渋川市役所 高崎市等広域消防局 高崎市役所 多野郡岡田域消防 玉村町役場 富岡市役所 沼田市役所 前橋市役所(消防) 妙義町役場 足利市役所 伊東市役所 宇都宮市役所 北秋田市役所 札幌市役所 下郷町役場 下野市役所 須坂市役所 相馬市役所 武生市役所 茅野市役所 新潟市役所 西村山広域行政事務組合 深谷市役所 福井市役所 富士市役所 富士宮市役所 堀金村役場 水戸市役所 壬生町役場 山口市消防本部 結城市役所

大学院進学

高崎経済大学大学院 群馬大学大学院 北海道大学大学院 東北大学大学院 宇都宮大学大学院 埼玉大学大学院 一橋大学大学院 東京学芸大学大学院 中央大学大学院 慶應義塾大学大学院 早稲田大学大学院 新潟大学大学院 上越教育大学大学院 横浜国立大学大学院 京都大学大学院 岡山大学大学院 福岡大学大学院

レレ講義

どなたでも
参加できます。
聴講無料。

前期(経済学科担当)

後期(経営学科担当)

講義内容については
次号掲載予定

講義概要

今年度は「国と地方の財政・金融を考えよう」と題して、財務省の現役スタッフの皆さんが講義を担当くださいます。急速に少子高齢化が進む日本、年金問題、累積する国と地方の財政赤字など、財政上の問題が山積しています。財政再建と地方振興をどのように進めるのか、私たち生活者にとって大事な問題です。また、景気回復の遅れもあって、金融取引のトラブルや多重債務問題などの社会問題を背景とする事件が頻発しており、ネット取引を介して極めて身近になっています。

さて、日ごろ行政の立場からこうした現実の問題に取り組んでおられる財務省のスタッフから現場の話をまじえながら問題提起をしていただき、ともに国と地方の将来を考えてみようというのが今年度の特別講義の目的です。国家公務員の仕事についても話が聞ける滅多にないチャンスです。

(本講義は、経済学部の正規の授業です。経済学部の学生と一緒に受講していただきます。)

回	開講日	講義テーマ	講師
1	4月16日	予算のマネジメント・サイクルと「予算執行調査」	松宮勤生 関東財務局 理財部主計第2課長
2	4月23日	ペター・レギュレーション (金融規制の質的向上)について	北村 信 関東財務局 理財部長
3	4月30日	ディスクロージャー制度	吉野啓司 関東財務局 理財部統括証券監査官
4	5月7日	我が国財政の現状と課題 財政赤字は誰が負担するか -	谷口博文 関東財務局長
5	5月14日	市場の公正性・透明性の確保のために - 検査の現場から -	芥川義清 関東財務局 証券取引等監視官
6	5月21日	最近の経済情勢	渡部節男 関東財務局 前橋財務事務所長
7	5月28日	国有財産を巡る最近の動き	山本義英 関東財務局 管財第1部次長
8	6月4日	財政投融资と地方債	坂本和彦 関東財務局 理財部融資課長
9	6月11日	新たな多重債務者を生まない - 貸金業法制定以来の抜本改正 -	糟谷富雄 関東財務局 理財部金融監督第5課長
10	6月18日	金融機関に対する監督・検査 - これまで と これから -	中野 均 関東財務局 理財部金融監督第2課長
11	7月2日	金融取引の基礎知識 - 金融取引トラブル回避のために -	手塚正道 関東財務局 理財部金融調整官
12	7月9日	金融商品取引法が施行されて - 監督の現場から -	阿部修二 関東財務局 理財部証券監督第2課長
13	7月16日	未定	未定
14	7月30日	未定	未定

開講日時 平成20年4月16日～平成20年7月30日までの毎週水曜日 午後2時20分から午後3時50分まで
場 所 高崎経済大学 1号館 111番教室(入口2階) 高崎市上並榎町1300番地

なお、講義により場所が変更になる事があります。

受講料 無料

参加方法 事前申込は、不要です。当日、直接教室においでください。

問合せ先 高崎経済大学事務局教務課教務担当 電話027-344-6264(教務課直通)

高崎経済大学

平成19年度 公開講座

今年度の公開講座は開学50周年を記念し、『経済学・経営学の50年』を共通テーマとしました。講義方式2コースと少人数制によるゼミナール方式の3コースで行なわれ、好評を博して終了しました。

講義方式(経済学コース) 9月21日～10月10日 全5回

受講者数 48人(うち女性7人) 平均年齢53才

唐澤達之	ヨーロッパ史像の変遷 -日本における西洋経済史研究のあゆみ-
伊佐良次	観光と環境の経済学 -持続可能な観光に向けて-
岡田和彦	経済学の反省 -逆流する資本主義の時代に-
中村匡克	経済学で考える地方分権
柳瀬明彦	経済理論の50年 -経済学はどこまで進化したか?-

講義方式(経営学コース) 10月12日～10月29日 全5回

受講者数 50人(うち女性9人) 平均年齢50才

潜道文子	江戸時代のビジネス倫理とキャリアウーマン
土肥将敦	ソーシャルアントレプレナー(社会的企業家)とは何か-経営学が挑戦する新しい課題-
藤本哲	組織の構造を知る
高橋美穂子	M&Aと企業価値
水口剛	企業は環境を守れるか-地球温暖化と『責任ある投資』からみた経済・経営の50年-

ゼミナール方式 11月8日～12月7日 全10回(各講師2回ずつ)

受講者数 17人(うち女性2人) 平均年齢50才

田中久夫	わが国の制度会計の現状と課題
阿部圭司	資本市場と企業経営
河藤佳彦	地域における産業政策を考える ～地域資源と産業政策、まちづくりと産業政策～
坪井明彦	マーケティング ケーススタディー
山崎益吉	経済学の真の相(すがた)を求めてー道徳と経済ー A・スミスと道徳哲学ー倫理と経済ー 石田梅岩と儒教ーありべかかりの心と儉約の哲学ー

平成20年度 入試実施状況

経済学部	聴講生試験
[前期日程]	試験日 平成20年3月14日
試験日 平成20年2月25日	募集人員 若干名
募集人員 140名	試験会場 高崎
試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、 名古屋、大阪、岡山、福岡	科目等履修生試験
	試験日 平成20年3月14日
[公立大学中期日程]	募集人員 若干名
試験日 平成20年3月8日	試験会場 高崎
募集人員 240名	地域政策学部
試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、 名古屋、大阪、岡山、福岡	[前期日程]
	試験日 平成20年2月25日
推薦入試A	募集人員 200名
試験日 平成19年11月18日	試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、 名古屋、大阪、岡山、福岡
募集人員 70名	
試験会場 高崎	[後期日程]
推薦入試B	試験日 平成20年3月12日
試験日 平成20年2月3日	募集人員 100名
募集人員 30名	試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、 名古屋、大阪、岡山
試験会場 高崎	2年次編入・転入学試験
帰国生徒入試	試験日 平成19年9月15日
試験日 平成19年11月18日	募集人員 10名
募集人員 若干名	試験会場 高崎
試験会場 高崎	3年次編入・転入学試験
私費外国人留学生入試	試験日 平成19年9月15日
試験日 平成19年12月22日	募集人員 25名
募集人員 若干名	試験会場 高崎
試験会場 高崎、東京	帰国生徒入試
社会人入試	試験日 平成19年11月18日
試験日 平成19年12月22日	募集人員 若干名
募集人員 若干名	試験会場 高崎
試験会場 高崎	推薦入試
2・3年次編入・転入学試験	試験日 平成19年11月18日
試験日 平成19年12月22日	募集人員 50名
募集人員 若干名	試験会場 高崎、仙台
試験会場 高崎	推薦入試
3年次編入・転入学試験	試験日 書類選考のため選抜試験なし
試験日 平成19年12月22日	募集人員 45名
募集人員 若干名	
試験会場 高崎	

私費外国人留学生入試(1次)
試験日 平成19年11月18日
募集人員 25名
試験会場 高崎、東京
私費外国人留学生入試(2次)
試験日 平成20年1月6日
募集人員 若干名
試験会場 高崎、東京
社会人入試
試験日 平成19年11月18日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
聴講生試験(19年度後期)
試験日 平成19年9月15日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
科目等履修生試験(19年度後期)
試験日 平成19年9月15日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
聴講生試験(20年度前期)
試験日 平成20年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
科目等履修生試験(20年度前期)
試験日 平成20年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
大学院地域政策研究科入試
博士前期課程秋季日程試験
試験日 平成19年9月15日
募集人員 20名
試験会場 高崎
博士前期課程春季日程試験
試験日 平成20年2月16日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
博士後期課程試験
試験日 平成20年2月16日
募集人員 5名
試験会場 高崎

秋季日程聴講生試験
試験日 平成19年9月15日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
秋季日程科目等履修生試験
試験日 平成19年9月15日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
春季日程等履修生試験
試験日 平成20年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
春季日程科目等履修生試験
試験日 平成20年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
大学院経済・経営研究科入試
博士前期課程第1期試験
試験日 平成19年9月15日
募集人員 20名
試験会場 高崎
博士前期課程第2期試験
試験日 平成20年2月16日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
博士後期課程試験
試験日 平成20年2月16日
募集人員 4名
試験会場 高崎
聴講生試験
試験日 平成20年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
科目等履修生試験
試験日 平成20年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

平成19年度（財）高崎経済大学後援会

後援会は、高崎経済大学の施設、設備の整備及び教育研究活動を助成し、もって大学教育の充実発展に寄与することを目的として様々な事業を行っております。

(1) 主な事業

- ・高崎経済大学の施設設備の整備に対する援助
- ・高崎経済大学における教育研究活動の助成
- ・高崎経済大学における研究業績の発表等の出版に対する援助
- ・高崎経済大学の教職員及び学生の福利厚生事業に対する援助

(2) 所有施設

- ・高経会館 高崎市下小埜町1461-1
- ・白馬セミナーハウス 長野県北安曇郡白馬村大字北城3020
- ・軽井沢山荘 長野県北佐久郡軽井沢町大字発地字牛道514-71
- ・マクドナルド高崎経済大学店 高崎市上並榎町1300(高崎経済大学内)

(3) 支部総会

平成19年度の支部総会が全国8会場で開催されました。開催日と参加人数については以下のとおりです。

支部名	開催日	開催地	人数	支部名	開催日	開催地	人数
北海道	10/21	札幌	22	東北	10/14	仙台	85
関東甲信越	9/9	高崎	176	東海	11/4	名古屋	39
北陸	10/28	金沢	36	近畿	11/4	大阪	9
四国	10/28	高松	11	九州	11/18	福岡	8

(山陰・山陽支部は四国支部と隔年交互開催)

支部総会の目的は、後援会や大学の現況を保護者の方に報告しご理解やご支援を願うものです。当日は大学の関係者から前年度の事業及び会計報告、今年度の事業計画や予算の説明がなされました。

高崎経済大学同窓会 平成19年度 同窓会事務局から

平成19年度においては、14支部で支部総会が開催されました。支部総会の日程は決定次第、同窓会のホームページにて掲載しておりますので、ご不明な点がございましたら同窓会事務局までご連絡ください。

(同窓会ホームページアドレス <http://www.takakeidai-doso.gr.jp>)

平成19年度 支部総会開催地一覧

NO	開催日	支部名	参加数
1	4月28日(土)	桐生支部	22
2	5月26日(土)	愛媛支部(設立)	16
3	7月14日(土)	富山支部	30
4	10月12日(金)	札幌支部	70
5	10月27日(土)	京滋支部	18
6	10月27日(土)	広島支部	15
7	11月10日(土)	関西支部	46
8	11月16日(金)	宮城支部	32
9	11月18日(日)	石川支部(設立)	35
10	11月22日(木)	岩手支部	26
11	11月24日(土)	大分支部	17
12	12月1日(土)	青森支部(設立)	60
13	12月9日(日)	福井支部	21
14	12月23日(日)	静岡支部	50



石川支部設立総会



青森支部設立総会

高崎経済大学50年史販売中(2,000円)



購入方法

現金書留で2,000円を同窓会事務局までお送り下さい。
後日、郵送にて本誌をお送りいたします。

送付先

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300
高崎経済大学事務局学生課内 高崎経済大学同窓会
電話027-344-6262 FAX027-343-4830

大学広報

図書館便り

図書館資料の所蔵状況

平成 19 年 12 月末現在の図書、雑誌のほか所蔵している一覧です。

1.所蔵数

区 分	和 書	洋 書	合 計(冊)
0 総 記	10,123	4,415	14,538
1 宗 教 哲 学	10,650	1,729	12,379
2 歴 史 地 理	38,575	2,043	40,618
3 社 会 科 学	103,534	24,380	127,914
4 自 然 科 学	11,374	1,132	12,506
5 技 術 工 学	12,003	2,295	14,298
6 産 業・スポーツ	23,217	3,460	26,677
7 芸 術	4,885	302	5,187
8 言 語	7,887	2,811	10,698
9 文 学	10,583	2,266	12,849
郷土・参考資料・その他	3,350	5	3,355
合 計	236,181	44,838	281,019

2.雑誌数

種 別	和 雑 誌	洋 雑 誌	合 計(種)
購 入	347	332	679
寄 贈 ほか	1,016	13	1,029
合 計	1,363	345	1,708

3.視聴覚資料数

種 別	保有数(タイトル数)
C D	241
カセット・テープ	260
ビデオ・テープ	2,522
D V D	477
L D	29
CD-ROM	484
マイクロフィルム	8
マイクロフィッシュ	1
その他	25
合 計	4,047

4.新聞保有数

種 別	保有数(紙)
和 新 聞	21
洋 新 聞	3
合 計	24

5.他大学論集・紀要

種 別	保有数(紙)
和 誌	1,620
洋 誌	0
合 計	1,620

区 分	学 生	教 職 員	一 般	合 計(冊)
貸出冊数	22,868	1,381	1,586	25,835
入館者数	147,473	1,782	10,207	159,462

附属情報センター

設置目的

附属情報センターは、高度情報化による社会的背景の大きな変化に対応するため、平成12年7月に設立されたもので、高崎経済大学における基幹情報システムを統括して、情報基盤の整備推進を図り、学術研究及び教育の向上に資することを目的としている。

事業内容

特に以下に掲げる事業内容のうち、(3)については、成果を電子的なアーカイブとして蓄積し情報発信の資源とすべく取り組むもので、今後の重点的な事業の一つである。

- (1) 高崎経済大学における情報ネットワークシステムの構築・運用・管理に関すること。
- (2) 高度学術情報の収集、研究及び応用に関する技術支援に関すること。
- (3) 情報ネットワークシステムを活用した研究・教育形態の構築とその成果の本学及び地域社会への還元に関すること。
- (4) 学外情報ネットワークとの連携及びその利用に関すること。
- (5) 情報ネットワークシステムを活用した本学広報活動の支援に関すること。
- (6) その他情報センターの目的を達成するために必要な事業。

教育用コンピュータ設置状況(平成20年1月1日現在)

教室名	学生用パソコン	教員用パソコン
1号館3階131教室	40台	1台
1号館3階135教室	40台	1台
3号館2階321教室	56台	1台
3号館3階331教室	80台	1台
および332教室		
6号館4階641教室	60台	1台
6号館4階642教室	40台	1台
6号館4階643教室	40台	1台
6号館4階644教室	60台	1台
附属図書館4階コンピュータ室	28台	
大学院棟 院生室	31台	
大学院棟 O A ルーム	6台	
大学院棟 421教室	2台	
合 計	483台	8台

学生向け講習会の実施状況(平成20年1月1日現在)

(1) 高経ネット利用許可講習会

内 容：高経ネットの利用方法やネットワーク利用のマナーについての講習

回 数：新入生対象...計20回(実施日：平成19年4月10日～13日)

未取得者対象...計3回(実施日：平成19年5月9日～7月6日)

受講者数：1,003人

(2) パソコン基本操作講習会(新入生対象)

・ワープロソフト(MS-Word)の基本講座

内 容：Wordを使った文字入力・文書編集・ファイル管理の方法等の基本操作についての講習

回 数：計5回(実施日：平成19年4月16日～20日)

受講者数：70人

・Web検索・Webメールの基本講座

内 容：Internet Explorerを使って、Web検索の仕方およびWebメールの使い方についての講習

回 数：計5回(実施日：平成19年4月16日～20日)

受講者数：54人

(3) 「附属情報センターパンフレット」「コンピュータ・ネットワーク利用の手引き」を改定し、新入生(学部生・大学院生)のガイダンスにおいて配布した。(実施日：平成19年4月9日～10日)

経済学会

高崎経済大学 開学50周年記念シンポジウム

日 時：平成19年11月3日(土)

時 間：午後1時30分～午後4時30分

場 所：高崎経済大学1号館111番教室

講 師：総合同会者 群馬テレビアナウンサー 根岸麻衣子氏
ファシリテーター

・茂木 一之教授(高崎経済大学経済学部)

・高松 正毅教授(高崎経済大学経済学部)

パネリスト

・高瀬 浄氏(元秀明大学学長、高崎経済大学名誉教授)

・金井 壽宏氏(神戸大学大学院経営学研究科教授)

- ・牛尾 奈緒美氏(明治大学情報コミュニケーション学部准教授)
- ・北谷 賢司氏(ワシントン州立大学教授、
(株)ライブアジア取締役社長)
- ・林 和男氏(ぴあ(株)取締役副会長)
- ・平山 雄一氏(音楽評論家)

演 題 : 「学ぶことの意味ーあなたにとって学びとはー」

参加者 : 90人

武井昭 教授・山崎益吉 教授・木暮至 教授・三浦達司 教授・
石井満 教授・石井信男 教授 退職記念講演会

日 時 : 平成 20 年 1 月 16 日(水)

時 間 : 午後 1 時 ~ 午後 3 時 10 分

場 所 : 高崎経済大学附属図書館ホール

講 師 : 武井 昭 教授(高崎経済大学経済学部)

山崎益吉 教授(高崎経済大学経済学部)

演 題 : 現代・社会経済のシステムの理解の構造

横井小楠と現代・現代社会の論理を超えて

参加者 : 121 人

日 時 : 平成 20 年 1 月 30 日(水)

時 間 : 午後 1 時 ~ 午後 4 時 10 分

場 所 : 高崎経済大学附属図書館ホール

講 師 : 石井 満 教授(高崎経済大学経済学部)

石井信男 教授(高崎経済大学経済学部)

三浦達司 教授(高崎経済大学経済学部)

演 題 : 統計の誤利用について

19 世紀前半におけるドイツの哲学・文化革命をめぐる

- ヘーベル・ベートヴェン・マルクス -

モノづくりと標準化

参加者 : 65 人

論集『高崎経済大学論集』第 50 巻 第 1・2 合併号(創立 50 周年記念号) 発行

『高崎経済大学論集』第 50 巻 第 3・4 合併号(武井昭教授・山崎益吉教授・

木暮至教授・三浦達司教授・石井満教授・石井信男教授・退職記念号) 発行

『Intro ~ 学びへのいざない ~』発行

地域政策学会

参加者()内は一般内数

平成19年度第2回学術文化講演会

日 時:平成19年11月6日(火) 午後2時30分～午後4時30分

場 所:高崎経済大学附属図書館ホール

講 師:野々村邦夫氏(日本地図センター理事長)

演 題:「地図でみる地域の姿 - 地域政策のツールとして - 」

参加者:101人(20)

論集『地域政策研究』第10巻 第2号・3号・4号 発行

別冊平成19年度「地域政策学部卒業論文・大学院地域政策研究科修士論文」要旨集
発行

産業研究所

創立50周年記念 第68回市民開放講演会

日 時:平成19年11月20日(火) 午後2時20分～午後4時00分

場 所:高崎経済大学5号館511教室

講 師:川淵 三郎氏(財団法人日本サッカー協会キャプテン)

演 題:「DREAM 夢があるから強くなる」

参加者:475人(69)

第30回市民公開シンポジウム

日 時:平成19年9月22日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場 所:高崎経済大学 1号館142教室

テーマ:「大学・研究所と私たちの産業・暮らし」

講 師:関 満博氏(一橋大学大学院商学研究科教授)

演 題:「地域産業と中小企業の未来」

パネリスト 中島とみ子氏(地域政策総合研究所主任研究員)

パネリスト 藤田 佳久氏(愛知大学大学院長)

パネリスト 市川 豊行氏(株式会社市川食品社長)

パネリスト 桑名 秀晴氏(インキュベーション・マネージャー)

コーディネーター 武井 昭氏(高崎経済大学経済学部教授)

参加者:72人(23)

地域政策研究センター

自治体政策研究開発事業

自治体職員能力開発セミナーの開催

情報提供事業

ラジオ高崎「ラジオゼミナール」